

【茨城県から世界へ！ JICA 海外協力隊】

2023年度3次隊 茨城県各自治体への表敬訪問

国際協力機構（JICA）は、2024年1月～2月に茨城県から3名のJICA海外協力隊員を2023年度3次隊として派遣いたします。隊員は、任国への出発を前に、下記のとおり茨城県知事及び市長を表敬訪問いたします。つきましては、貴社媒体にて、茨城県出身のJICA海外協力隊を県民の皆様にご紹介いただけましたら幸甚です。

1. 表敬訪問日程

（敬称略）

表敬先	日時・場所	表敬者
茨城県 副知事 横山 征成	2024年1月12日（金） 11：30～12：00	同県 JICA 海外協力隊員 3名 館 雅実、紙田 笑夢、塚本 早紀
水戸市 市長 高橋 靖	2024年1月11日（木） 10：00～10：30	館 雅実
行方市 市長 鈴木 周也	2024年1月19日（金） 10：00～10：30	紙田 笑夢
北茨城市 市長 豊田 稔	2024年1月17日（水） 14：00～14：30	塚本 早紀

2. JICA 海外協力隊 リスト

隊員区分	氏名	職種	国名	配属先
青年海外協力隊	タテ 舘 マサミ 雅美	自動車整備	スリランカ	ポッサ職業訓練センター
【活動内容と抱負】 専門学生当時、毎年 JICA より郵送されてくる募集要項を見て興味を持ち、当時の先生がアフリカで自動車整備の技術員で活動していた話を聞いて、近い将来自分も協力隊に参加したいと強く思ったことがきっかけです。私が派遣されるのは 10 代の学生が学ぶ自動車整備の訓練校です。日本のハイブリッド車などの技術及び整備など基礎からカウンターパートと一緒に作り上げ、学生に指導する予定です。また、整備環境を改善し、整備の魅力や楽しさを伝え、日本車を好きになってもらえれば大変うれしいです。				
青年海外協力隊	カミタ 紙田 エム 笑夢	小学校教育	東ティモール	聖心ベコラ小学校
【活動内容と抱負】 高校時代、孤児院のボランティアでカンボジアに訪れた際に感じた、これから国としてどんどん成長していくぞ！というギラギラとしたエネルギーの渦のようなものに心奪われ国際協力に興味を持ちました。協力隊は草の根レベルで任地の人々と関わることができるため、任地の価値観や文化を大切にしながら活動したいと思い志望しました。一人でも多くの子どもたちが学ぶ楽しさに気付けるよう、信頼関係を築きながら共に現状をより良くできるよう活動していきたいです。				
青年海外協力隊	ツカモト 塚本 サキ 早紀	PC インストラクタ ー	モロッコ	国民共済事業団 セタット県支局
【活動内容と抱負】 小中学生時代に他人からの無償の思いやりは有難いこと・貴重であると感じてからは、私も困っている人がいれば分け隔てなく助けることを心がけており、この損得感情のない本能や前職で得た知識を生かせる活動として海外協力隊を経験したいと思いました。モロッコでは職業訓練校で生徒への PC スキルを教え、講師の指導方法の改善を行います。修了率の低さも課題のため原因分析・改善にも取り組む予定です。現地の人々が困っていることをよく聞き、積極的に活動したいです。				

3. JICA 海外協力隊とは

JICA 海外協力隊は、日本政府の ODA（政府開発援助）の一環として、独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する事業です。「開発途上国の経済・社会の発展、復興への寄与」、「異文化社会における相互理解の深化と共生」、「ボランティア経験の社会還元」を目的としています。

日本国籍を持つ 20 歳～69 歳の方が対象となり、派遣期間は原則 2 年間。日本で培った知識や経験を活かし、開発途上国と国際協力の志を持った方々が、現地の人々とともに生活し、草の根レベルで開発途上国の抱える課題の改善・解決に貢献します。

詳細は、JICA 海外協力隊 Web サイトをご覧ください。

<https://www.jica.go.jp/volunteer/index.html>

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 筑波 ボランティア班 荒井英恵
TEL : 029-838-1117
E-mail : Arai.Hanae@jica.go.jp